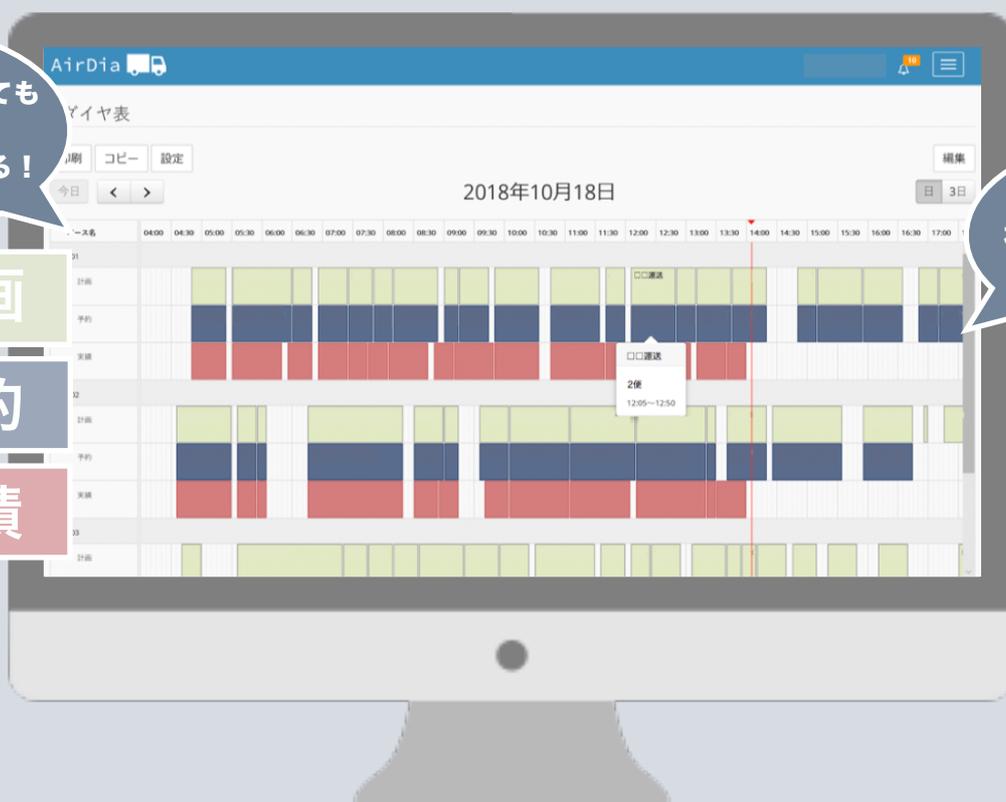


現場に行かなくても  
トラックの  
発着状況がわかる！

計画

予約

実績



リアルタイムで  
荷物の到着状況が  
見える！

<https://airdia.net>

# 業界初！かんたんに使える！ トラック物流IoTシステムAirDia

## ダイヤ表作成

実際の運行から  
ダイヤ表の作成が  
できリアルタイム  
で見える

## 位置情報管理

トラックが  
どこにいるか  
スマートフォンで  
管理できる

## 実運行分析

さまざまな分析から  
輸送効率や  
バス管理が  
できる

詳しくはウラ面をCHECK！ →



## 運行ルートやダイヤ遵守率がリアルタイムに見える！

AirDiaでは走行しているトラックの軌跡を表示することができるため、狭くて危険な配送ルート上を走行していないかチェックしたり、渋滞しやすいルートを発見することができます。危険な箇所や渋滞ルートを回避することで輸送時間が短縮できコスト低減につながります。また、AirDiaでは加速度センサーを用いて走行/停車履歴データを取得できます。そうしたデータをCSV等に取り組むことで、より効率のいい、実態に沿った的確なダイヤを作成することができます！



## 管理車両の位置情報が一度にまとめて見える！

AirDiaではビーコンと同時にスマートフォンのGPSを使用することで、管理している車両全体の位置情報を簡単に調べることができます。

従来の位置情報サービスとは異なり、荷主が管理している全ての運送会社の車両の位置をまとめて見ることができるため、一括管理に最適です。もちろん従来通り、自社の車両だけの管理をするための利用方法もできるため、社内での車両管理にも活用できます！



## 運行分析をすることで効率化やコストダウンを実現！

AirDiaは自社のステーション/バース管理においても最適なソリューションです。

ステーションごとの稼働率や運送会社の時間遵守率を把握することで、物流の「ムリ・ムラ・ムダ」を排除することにつながります。このような目には見えないデータを可視化し、活用することで、在庫管理や生産管理の効率化が図れます！

国内工場の稼働率し時間に関する比較		適用期間: 0/0~0/0			
A. 日当りの稼働数	363 車/日	404 車/日	299 車/日	297 車/日	
B. 日当りの立寄り箇所数	710 箇所/日	730 箇所/日	426 箇所/日	571 箇所/日	
C. 1箇所あたりの稼働率(45分超)箇所数	103 箇所/日	188 箇所/日	167 箇所/日	126 箇所/日	
D. 1車あたりの稼働率し40分超稼働数	144 車/日	166 車/日	138 車/日	118 車/日	72%
D. 1車あたりの稼働率し45分以下稼働数	219 車/日	238 車/日	161 車/日	179 車/日	
E. 日当り稼働数に対する40分超の割合(C÷B)	40 %	41 %	46 %	40 %	
F. 1車あたりの平均立寄り箇所数(※A)	2.0 箇所/車	1.8 箇所/車	1.4 箇所/車	1.9 箇所/車	72%
G. 日当りの稼働率し時間(ダイヤ設定)	21,490 分/日	25,390 分/日	19,045 分/日	18,784 分/日	72%
G2. 日当りの稼働率し時間(キー管理実測)	17,002 分/日	15,760 分/日	15,174 分/日	14,222 分/日	
H. 1箇所あたりの稼働率し時間MAX	135 分/箇所	120 分/箇所	150 分/箇所	100 分/箇所	
I. 1車あたりの稼働率し時間MAX	265 分/車	175 分/車	170 分/車	205 分/車	
J. 1箇所あたりの平均稼働率し時間(G÷I)	30 分/箇所	35 分/箇所	45 分/箇所	33 分/箇所	72%
K. 1車あたりの平均稼働率し時間(F×J)	59 分/車	63 分/車	64 分/車	63 分/車	72%

考察 →  
 ・立寄り回数が多い  
 ・1車あたりの稼働率し時間が長い  
 ・立寄り回数が多い  
 ・1車あたりの稼働率し時間が長い  
 ・立寄り回数が多い  
 ・1車あたりの稼働率し時間が長い

<https://airdia.net>

